時事新報定價
時事新報へ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價遞送料廣告料ハ左ノ如シ
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓
〇一箇年前金六圓
〇時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ遞送スルモノニ限リ右定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ郵送料ヲ申受ク

時事新報廣告料前金

五種活字ニテ一行ニ付四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
百一行至十行	十錢	八錢	七錢二厘	六錢八厘
百十一行至百行	九錢	七錢	六錢三厘	五錢九厘五毛
百十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

佛國共和政治の運命（前號の續き）

佛國に在りては多數人民の希望と大統領撰擧者の利害と一途に出でずして往々反馳の勢あるが故に功名の念を抱く者は此實際を利して野心を達するの機會なきに非ずルヰナポレオンが大統領改撰の期に際し議院に多數を制する能はざるを知て突然解散の命を下し同時に普通撰擧に訴へ大多數を制して十年間据ゑ置きの大統領に撰ばれさる先例もあれども復撰擧の法に於てはブーランジェー將軍の如き功名家も容易に多數を制する能はざるの理あれば始めに先づ憲法と改正し單撰擧の法を設けて大多數人民の投票を買ふの手段を運らすと大切なるべし將軍が此程其被撰區たるノール州の人民に告ぐたる旨趣書にも今の國會議院は國民多數の望ふ叶はざる者あれば解散して新規の撰任を要す云々の言もあり若し將軍の此言として實際に行はれしむるとすれば其成跡は先刻のナポレオンが議院攻迫と同一の結果を得て新規の大統領ゑ撰ばるゝ者は必ず將軍自身なるべし是れ夕ヲゲール氏が憲法改正の談案を國會に提出したる所以にして之に同意贊成したる者はボナパート黨及びロイヤリスト黨の外ゑ彼の極左黨も亦唯政府に抵抗するの目的にてブーランジェー黨に連合し遂にナヲール内閣の更迭と來したるゑ疑なきなり蓋し急激左黨がブーランジェー黨に聯合したる所以は實は一個の希望と果さんが爲めゑして即ち上院を全廢し獨り下議院のみを立法の府と爲さんとするに考より同時に憲法改正を必要と爲したる者なり再言すればブーランジェー黨は普通撰擧法と以て己れの功名を遂げんと欲し急激左黨の上院廢棄論を以て自己の主義と行はんとする其目的各々異なりと雖も互ひに相連合して温和共和黨に當らざれば以て多數と制する能はざるより偖こそ互ひに相結びて爲めにナヲール内閣も斃れたるなれ」右の如く王政黨（愛に云ふ王政黨とはボナパート黨オルリアン黨ブーランジェー黨に論おく共和政府を斃し專治政府を設けんとする者を指すと知るべし）と急激黨と相連合して温和黨に敵對するは道理上に有るべからざるの話なれども然れども勢力ある温和黨に當らんが爲めには右の連合も必要ありとして偖此連合の行はるゝ共程度期限と如何にと考ぬるに顧ふに唯憲法改正と施行する迄の間なるべく若し夫れ憲法の改正と果[illegible]一の大統領の撰擧を終[illegible]し一は止[illegible]黨する[illegible]すれば各々其目的を達したると同時に連合の[illegible]愛に消[illegible]て一は[illegible]んとし一は今より[illegible]る民權政治と[illegible]はんとし再び[illegible]ざるの[illegible]生すべきは必然なる今日迄互ひに連合たる丈

官報

○土葬禁止　長崎縣に於ては去る十八年より流行病豫防のさめ清潔下水の改築及長崎市街周邊ゑ在る墓地移轉等の事を計畫し清潔下水の工事は昨年中已に其竣功を告け新墓地設置の事も亦整頓ゑたるを以て市街周邊の墓地ゑ於ては本年七月一日より火葬遺骨の外土葬を禁止し犯す者は違警罪と以て罰する事に定めさり（長崎縣）

○傳染馬病　岩手縣馬の皮疽病は去月十三日より同十九日まで西閉伊東磐井二郡に新患四頭舊患斃死一頭西磐井郡に舊患全治二頭栃木縣は去月十九日より同二十六日まで安蘇下都賀二郡に新患二頭舊患全治一頭あり（農商務省）

○粉炭使用法　北海道幌内鐵道は丘陸を鑿り沼澤を埋め軌道と開通せるものゑれば高低屈曲最も甚しく運轉亦從て至難なり此鐵道に使用の石炭い幌内炭なるに該炭は餅狀質に乏く粉末と爲り易化を以て常に多量の粉費用を要しゑる事なりしが去る十八年中ゑ於て黒田内閣顧問は清國巡回航の汽船又い同國各工場に於て飯ね粉炭を使用すると目擊せられ本邦に於て之を廣物視するは十分の試驗と經ざるの致す所ゑして經濟上の關與おりとの内論あり當時炭鑛鐵道事務所に於て諭示に從ひ之と機關に使用せんとし拔手袋非岩吉をして一運國餘試焚せしめしに其火力絶炭に異なるゑとなく汽車運轉上毫も支障を見ず於是汽罐の焚用は悉く粉炭のまを使用せしむるゑとし同拔手をして之と撰當せしむるに爾來年々著しく運轉費を減ずるに至れと雖も鐵道局運輸部請負村田堤より昨二十年中の成績と聞くに鐵道機關車六輛に使用する石炭は凡千四百噸に達する民權政治と[illegible]はんとし再び[illegible]ざるの事生すべきは必然なる今日迄互ひに連合たる丈けい向後又互ひに聯離そべきと理の免れざる所なれば斯る爭の起ると共に或は内亂の破裂なきを期すべからず而して此兩黨爭亂の犧牲と爲りて倒ふゝ者と今の温和共和政府なれば佛國今後の政治社會は今後倍々多事おらんのみ畢竟今のフロッケー氏内閣の成立ち得たるは實い憲法改正の大任に當らんゑとを約しゑるが爲めなれば今後一方に向てはブーランジェー黨の歡を買ひ又他の一方ゑは急激黨の助を假らざる可らざれども兩黨の希望に應じて憲法と改正すれば現内閣い直に其犧牲たるも睹易きの理にして若し又之れに反し兩黨の說を拒むの場合に於ては忽ち敗北せざると得ず何れにしても佛國の現内閣は非常困難の位地に立つ者なり政黨政治も唯に施政の方針と爭ふまでにして其波瀾を政體の變更に及ぼさゝる限りには人事の停滯と防で政治機關の運轉を滑にするの効用少なからず英國に於ても自由保守の兩黨が政權と爭ふ其有樣い盛あれども君主政體を斃くの一事に至りては何人も之に異議あらず米國の如きも分權黨集權黨の其爭は激烈にして政權ゑ汲々たる其熱情い[illegible]しと雖も共和政府を覆へし帝王政治と建てんとするの考は何人の腦髓にも起らざるゑり斯くありてゑそ政黨軋轢も其害と貽す少おき次第なれども佛國の政治社會は施政の方針よりも只管政體の如何を爭ふ者にしてブーランジェー黨が其志を得れば監督政治行はれ、急激左黨が其勢を伸ばせば共產主義に勢力を得て今の共和政體は變方孰れか一方の爲めに斃ふゝを免れずして共產主義の其極遂に無政たるに非ざれば監督政治の其結果は君主專立の世と爲るに至ると勢ゑ於て避く可らず我輩は今後三五年を出でずして佛國の政治世界に一大變亂の起るとなかる可きやと聊か憂慮する者なり

（完）

雜報

○江ノ嶋近傍の繁昌　鐵道開通以來相州地方は一般に繁昌に赴きたる中ゑも江ノ嶋は風光絶佳の名所なれば其賑も亦格別のものにて土曜日曜兩日おゑは遊客引も切れざる有樣なりといふ嶋内に岩本樓あり酒樓兼旅亭にて一名を富士見樓とも云ひ嶋の西北なる岩山の半腹より斜に海濱に沿ふて形勢を占め海水浴場等もありて一望の下、大磯小田原より函根足柄の諸山脈を併せて正面に富士の高根を扣へ北は鵠沼、片瀬、七里ケ濱等の眺望見あゑと夫れのみゑ干汐に至れば小鮑を拾ひ竿を下せば黑鯛と釣るべしゑびす屋は嶋れ北隅にありて地形第一と云ふべく金龜樓は東隅の高地ゑ位して富士は見えねど景色に富めり又對岸の片瀬村には旅館柏屋にて增築の工事を竣り鵠沼村には海濱院を設け七里ケ濱にい鐵道馬車數殿の計畫あり稻村ヶ崎は井上伯の有に歸し岬角地均の工事中といひ外國人コッキング氏（妾の名義にて）の所有地もあり其他某の別莊雄の地面嶋も少おかからず是れ蓋し汽車の便に伴ふゑ江ノ嶋の風景鮮魚、海水浴の利あると共ゑ同地の人民は共同一致の力に乏くして又その地面は數多の小地主に分割せらるゝより有力者に誅らずして銳に賣却するの風あるもゑ大磯小田原鎌倉の如く地價甚だ貴からざるに由るものならん小田原海濱の地價は一坪二三圓山手にても五十錢位大磯は六七圓鎌倉は所により三圓より一圓迄で鵠沼は五六十錢片瀬は區々ゑして一定の相場なし金澤邊に至れば人氣甚だ悪くして地所の買手あれば俄ゑ非常なる高價を申出し又旅客と見れば物價法外に高しと云

○白河の耶蘇教信者　福嶋縣下白河い昔者樂翁公の配下おりしゑど爾後物換ゑ星移りて士族と云ふ者もなく風俗宜しからずと聞ゆる所なるゑ近來耶蘇教を信仰する者多く現ゑ洗禮を受けゑる者三十七名もありて市中一般に耶蘇教信者と云へば品行正しき人と云ふの意味を含蓄するものゝ如くにて日曜の會には傍聽者常に頗ふる多き由なれば前日は汚風醜俗を脫するの日遠きに非ざるべしと云へり因ゑ記を同地は昨今藤、躑躅の眞盛りにて汽車の途中も滿溪の躑躅ゑ暫く倦を忘るゝ計りおりと

○上海商況（五月十七日付）　上海商同會よりの週報に云く其後天候漸く晴を放ち純然たる夏季の趣を呈せり却說本埠商況は當小賊合の弗々行はるゝのみにて一般前報ゑ大差なく北方諸港への送荷も追々少するに至り自下市況の振作ゑ見込おし只僅に雜貨類の好地位を占るのみ當業者れ言に據れば近來の市況を單に沈着と評する者あれ共其害諸賣易品一般翫氣配にして不活潑なりと云ふべからず且其相場の如況昨年の同時ゑ比ゑ輩ろ好價を保つもの多きに居れり故に其不振は全く時季に伴ふて生ずる所の現象に外ならざれば敢て憂ふべきにあらず於ては同八共價格も昨年本年產額云ふべしと

○靜岡通信　直輪會社開度清國人吳受け倚再製業式を行ふ滿期兵慰勞内にて徵兵劍煙火等の加藤惠護師竹座にて開りし

茶況　當地茶毛を受けし製茶家は以

○前橋通信　商工會の決總會に於て郎氏副會長たり倚は同合を設くる調査委員五橋を市或は

みて實地調上毛繭絲改

○大津通信　井上伯の演來着（畫師臨み加產會日の聽衆は員其他各郡しかども

五名を撰擧事業を擔任

○丸亀通信　共他の高等び京都へ轉開驗式　會月廿五日共學事も日は定光で運轉式　を擧行しを

今般有志者ノ贊成ヲ得左ノ所ヘ一個教場ヲ設ケ專ラ速成ヲ以テ實用ノ英語學ヲ教授ス●五日迄入會金ヲ免ス
淺草大六天側　私立　速成英語學會
錄事學校内　教頭　エッチ、ジェー、ブラック

●小生儀今般都合に仍り左ゑ移轉仕り從前の通り
神田區南神保町四番地
產婆　宮前喜志

產婆幷ゑ產褥學教授に從事す

蓮水鍋次郎左ノ通り更ニ改稱ス讀而辱知諸氏ヘ告ク
日邊艦乘組　永田廉平

喇叭卒募集廣告

廣告當仕候間
東京日
鐵道町